

読者からの質問「不妊治療の最先端医療」についてお答えいただきます②

体外受精の必須知識③ 「胚のグレードと治療法」



過去の記事はコチラ

Q 夫36歳、妻40歳、妊活7年目の夫婦です。既に体外受精を6回、顕微鏡体外受精を6回施行し、化学的妊娠を2回しましたが、子どもの誕生までには至りませんでした。12回採卵したうち良好な胚もあり、妊娠と妊娠継続を期待されることも何度かありましたが、いずれも主治医より「着床不全があり、残念な結果です」と言われました。さらに「着床不全に対する治療は現状は無いという困難で、体外受精を繰り返すしかない」と言われたのですが、何か治療はないのでしょうか。教えてください。

A まず着床不全の原因を探りましょう。個人的な意見ですが、体外受精での妊娠成立の鍵を握るのは**胚が80%、子宮内膜着床が20%**と考えています。

胚にはグレードがあり、一般的にグレード1~5の5段階に分けられます。割球の大きさが均一か、フラグメーションと呼ばれる細胞破片がどのくらい入っているかによってグレードが決まり、数字が小さい方が良い胚とされています。**胚の良し悪し**

【取材協力】



小埜 清 先生
医療法人 小埜クリニック 理事長

昭和46年茨城県立水戸第一高等学校卒業、昭和52年北里大学医学部卒業、同医学部産婦人科教室に入局。53年慶応大学医学部産婦人科教室に入局。芳賀赤十字病院、東京歯科大学の勤務を経て、57年オーストラリア・モナッシュ大学で不妊症を研究。60年慶応大学医学部産婦人科教室・飯塚理八教授のもとで人工授精、体外受精のための精子調整法、パーコール法などについて研究。現在、不妊症治療、「新酸アルカリ法」による男女生み分け治療のほか、ホルモン補充治療法(HRT)や漢方を用いた更年期障害の治療にも研鑽を積んでいる。



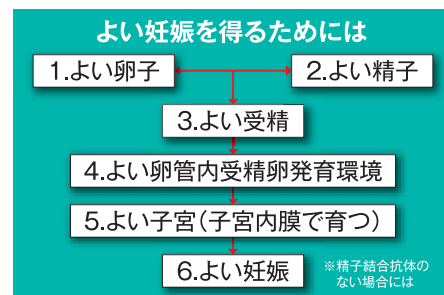
- 【著書】
- 「男の子と女の子を産み分ける」(新星出版社)
 - 「男性不妊を治す」(新星出版社)
 - 「更年期とのつきあひかた」(新星出版社)
- 【ビデオ】
- 「いのち」(当院オリジナル版)

よって治療の仕方も変わりますので、今回は胚のグレードと治療についてお答えします。

- ・胚が完全良好(グレードが高い)な場合、子宮内膜が薄くても(5mm以上)、また女性ホルモン(E₂)や黄体ホルモン(P₄)が低くても(E₂が60以上、P₄が5以上)、着床し妊娠する可能性が高いです。
- ・胚が不完全(グレードが低い)な場合、子宮内膜が厚く(12mm以上)、E₂とP₄が多くなければ、E₂が120以上、P₄が10以上、着床ができないか、不完全で妊娠が成立しないことが多いです。

胚のグレードは胚培養士の資格を持った検査技師が認定するので、主観的なところがありません。なぜなら現在の検査では胚の外観を見るしかなく、中まで見ることはできないからです。全国に数カ所ある特定医療機関では、胚の中の染色体を見る技術があります。しかし、染色体の状態でグレードを見るのは、染色体に先天性異常が見られる場合のみで、ただ胚の良し悪しを見たり、産み分けのため(胚の染色体を見ることで性別や先天的な異常、妊娠できない胚の区別などが分かります)に見ることは禁止されています。

は、頻回なホルモン検査や黄体機能賦活のための薬や注射を多用し、かなりの時間と費用を要することがあります。考慮したうえで、あなた自身とご家族でよくご相談ください。完全な良好胚で上記の数値を満たしているならば、黄体管理治療をしない、あるいは最低限の治療で大丈夫でしょう。



まずは検査で胚のグレードを確認し、それに合った治療を臨みましょう。

今回は妊娠成立の鍵となる、もう一つの「子宮内膜着床」についてお話します。

- ◆診療科目 産婦人科(不妊治療)
内科
小児科
泌尿器科
- ◆診療時間 月・火・木・金・土 9:00~17:00
第2・4日 9:00~12:00
- ◆休診日 水曜・第1・3日曜・祝日

| 予約受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|-------------|
| 8:30~11:30 | ○ | ○ | 休 | ○ | ○ | ○ | △ 第1・3日曜 |
| 14:30~16:30 | ○ | ○ | 休 | ○ | ○ | ○ | 休 |

※初診の患者様については、午前中は11時まで、午後は16時までの受付となります。



車でご来院の方
常磐自動車道「千代田石岡IC」から、国道6号線を水戸方面に向かい、「山王台」交差点を国道355号線へ右折。千代田石岡ICから約10kmです。

電車でご来院の方
JR常磐線石岡駅からタクシーで約15分

医療法人 小埜医院

こばなわいん
理事長 小埜 清

〒311-3435 小美玉市田木谷169-3

☎0299-58-3185

http://www.ivf-ibaraki.or.jp

Mail:kobanawa@ric.hi-ho.ne.jp

休んだり、考えたりしても状況は変わりません。要領よく病院を利用して妊娠しましょう。